

会社案内



プロセスオートメーション分野の国際的リーディング企業として。

エンドレス60年の歩み

- 1953 ■ ジョージ・H・エンドレス(Georg H Endress)とルートヴィヒ・ハウザー(Ludwig Hauser)、2人の創業者によって、ローラッハ(独)で、創立。
- 56 ■ 自社開発による初の製品、電気式レベル計「ニボテスター(Nivotester)」と「シロメーター(Silometer)」を発表。
- 61 ■ マルブルグ(独)に、新社屋/新工場を建設。当時、その近代的な生産/労働環境は注目を集める。
- 65 ■ 静電容量式プロダクトラインSM3A型を発表、引き続き、音叉式レベルスイッチ、音響式レベル計を次々と発表し、レベル計総合企業に。
- 70 ■ 日本のタンクゲージ専門メーカー、桜測器株式会社と資本技術提携を締結。一方、アメリカにも子会社を設立し、E+Hのネットワークは、世界4大陸を網羅。
- 76 ■ 記録計・分析計・流量計分野に参入。
~77
- 80 ■ 世界に先駆け、マイクロエレクトロニクス技術を計装制御機器分野に導入。
- 81 ■ 電磁式流量計を市場に投入、大成功を収める。
- 83 ■ 世界初の音叉式レベルスイッチ「リキファント(Liquiphant)」、薄膜技術導入による湿度センサー「オートゼロ2000(Autozero2000)」を発表。
- 86 ■ コリオリ式質量流量計「M-ポイント」を発表。
- 87 ■ 圧力計分野に参入。
- 90 ■ グループ各社をプロダクトセンターとセールスセンターに、再編成をする。
- 92 ■ ISO9000取得。
■ 最新のデジタル通信技術を使用した変換器を導入。
- 99 ■ 「プロフィバス(PROFIBUS-PA-DP)」によるフィールド機器を発表。
- 2000 ■ HAR T 通信式温度センサーを発表。
- 2001 ■ 世界初のリラクダブルホルダーで、IsFe T センサーを搭載したpH計を発表。
- 2003 ■ 創業50周年を迎え、新しい経営戦略とコーポレートデザインを発表。
■ web上での、プラントオペレーションにおけるアセットマネジメントを可能にする、W@M 構想を発表。
- 2007 ■ 売上げ10億ユーロ達成。
- 2012 ■ SpectraSensors社を買収
- 2013 ■ Kaiser Optical Systems社を買収
- 2014 ■ Analytik Jena社を買収



Endress+Hauser グループ
CEO マテアス・アルテンドルフ

ごあいさつ

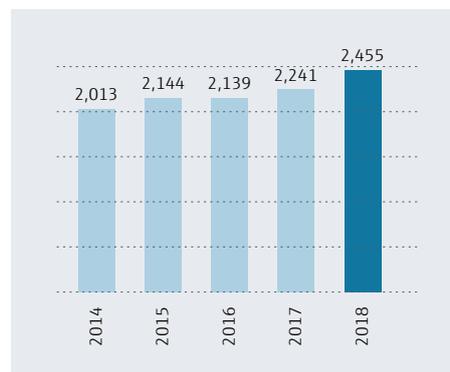
Endress+Hauserグループは、1953年の創業当初より、かたくななまでにより高品質で高効率な計装制御機器の供給に照準を合わせてきました。そしていまプロセスオートメーション分野におけるEndress+Hauserグループのリーディングポジションは不動のものとなり、世界各国の多様な産業分野におけるお客さま企業に対して、迅速かつ効率的に、製品、サービスを提供できる体制を整備しています。これからもEndress+Hauserグループは、業界を先導するパイオニアとして、お客さま企業に十分にご満足いただけるサービスとソリューションの提案に努力し続けます。

堅実な成長を続ける

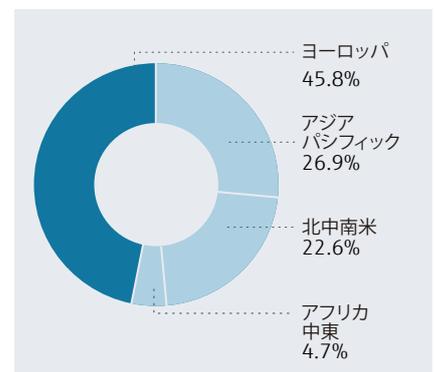
Endress+Hauserグループ

近年、世界経済においては、急速なボータレス化と地域間における成長格差が進展しています。しかしこうした激動の世界市場にあっても、Endress+Hauserグループは、16年間連続して増収を達成し続けています。その理由は、あくまでも製品重視の姿勢を守りつつ、けっして新製品の早急な市場導入や極端な成長をのぞまないEndress+Hauser独自の堅実な経営姿勢がしっかりと息づいているからです。

売上高 (単位:100万ユーロ)



エリア別売上高比率



Endress+Hauserグループは、つねに世界の各地域における市場環境を顧みつつ、産業、製品、サービスとソリューション、セールスチャネルとロジスティックスなど各戦略面において不断の改革に取り組み、堅実な成長に向かって努力しています。

お客さまの発展を末永くサポートする パートナーをめざして。

エンドレスハウザージャパンの歩み

- 1955 ■「桜測器株式会社」設立。
■国産タンクゲージ第1号となる「LT-1」を発表。
- 61 ■DTシリーズ「デジタルリモートシステム」を発表。名実ともにタンクゲージ専門メーカーとして、本格的に生産拡大。
- 63 ■自動平衡式タンクゲージ「LT-3000」シリーズを発表、引き続き伝送器、温度計、液面計を発表。
- 70 ■Endress+Hauser社と、資本技術提携を締結。
■静電容量式・導電率式・超音波式・音叉式・サウンディング式レベル計を発表、日本初のレベル計総合メーカーをめざす。
- 77 ■2線伝送式リモートシステムDXシリーズに
～81 引き続き、MXシリーズを発表。
■初の演算処理装置内蔵の高精度液面計LTEシリーズを発表。
- 83 ■マイコン搭載による高精度液面計TGM-3000シリーズ、MS型・MX型発信機、さらにモジュール型受信機BBBシリーズを発表。
- 85 ■液体用レベルスイッチキファント(FTL)、粉体用コンパクトレベルスイッチ(FTC960)を発売。
- 88 ■圧力伝送器「セラバー」PMCシリーズ、超音波式レベル計「スーパーボイス」FMU671シリーズ、質量流量計「M-ポイント」を発売。
- 90 ■社名を「桜エンドレス株式会社」に変更。
- 91 ■設計・生産・物流及び総務部門を集約した山梨オペレーションセンター、竣工。同年末、武蔵野本社の新社屋も完成。
- 92 ■マイクロウェブ式レベル計「マイクロパイロット」を発売。
- 95 ■山梨オペレーションセンターが、ISO9001認証取得。
- 96 ■コリオリ式流量計「プロマス」、電磁式流量計「プロマグ」を発売。
- 98 ■マイクロインパルス式レベル計「レベルフレックス」を発売。
- 2000 ■超音波式流量計プロニックフローを発売。
- 2004 ■社名を「エンドレスハウザー ジャパン株式会社」に変更。
- 2005 ■業務拡大に伴い東京都府中市に新社屋竣工
- 2008 ■タンクゲージ製造の工場部門をエンドレスハウザー山梨株式会社として分社化。販売部門としても、ISO9001認証取得。
- 2010 ■JCSS校正事業者として認定取得。
- 2012 ■2線式コリオリ流量計、レーダーレベル計を発売。
- 2014 ■川崎オフィスにショールーム開設



エンドレスハウザー ジャパン株式会社
代表取締役社長 齋藤 雄二郎

ごあいさつ

エンドレスハウザーは、創業60年以上にわたりプロセスオートメーション用計測機器の専門メーカーとして、様々な物理原則に基づく高性能な流量計、レベル計、水質分析計、圧力計、記録計等を製造販売して来ました。これからも私達エンドレスハウザージャパンは、日本のお客様の付加価値の創造に貢献出来る様、お客様視点に立ち、最適かつ最新のソリューション及びサービスをご提供してまいります。

国際的な実績を誇るエンドレスハウザー グループの総合力を活かして—

- 国際的な実績に裏打ちされた革新的な技術や新製品、ソリューションを提供いたします。
- 伝統のタンクゲージについても新製品の発表など、一層注力してまいります。
- 製品納入時及び納入後のサービスサポートや定期的メンテナンスを一層充実させてまいります。
- お客さまの国内事業はもとより、海外事業についても当社とエンドレスハウザー グループが全面的にサポートいたします。

拠点案内

■ 仙台営業所

〒981-3125
仙台市泉区みずほ台12-5
Tel.022(371)2511 Fax.022(371)2514

■ 新潟営業所

〒950-0923
新潟市中央区姥ヶ山4-11-18
Tel.025(286)5905 Fax.025(286)5906

■ 千葉営業所

〒290-0054
市原市五井中央東1-15-24 齊藤ビル
Tel.0436(23)4601 Fax.0436(21)9364

■ 東京営業所

〒183-0036
府中市日新町5-70-3
Tel.042(314)1922 Fax.042(314)1945

■ 川崎オフィス

〒212-8554
川崎市幸区大宮町1310ミューザ川崎24階
Tel.044(520)1751 Fax.044(520)1754

■ 名古屋営業所

〒461-0034
名古屋市中区豊前町2-28-1
Tel.052(930)5300 Fax.052(937)1180

■ 大阪営業所

〒564-0042
吹田市穂波町26-4
Tel.06(6389)2511 Fax.06(6389)8182

■ 水島営業所

〒712-8061
倉敷市神田1-5-5
Tel.086(445)0611 Fax.086(448)1464

■ 徳山営業所

〒745-0814
周南市鼓海2-118-46
Tel.0834(25)6231 Fax.0834(25)6232

■ 小倉営業所

〒802-0804
北九州市小倉南区下城野2-3-6
Tel.093(932)7700 Fax.093(932)7701

世界中で活躍する力強いパートナーです。

エンドレスハウザーは、工業プロセスエンジニアリングのための計測機器、サービス、ソリューションで世界をリードするリーディングカンパニーです。

流量計、レベル計、圧力計、分析機器、温度計、記録、デジタル通信のためのプロセスソリューションを提供し、経済効率、安全性、周囲環境への影響という点でプロセスを最適化します。お客様の業種は、化学、石油化学、食品・飲料、石油・ガス、水・廃水処理、電力・エネルギー、ライフサイエンスなど多岐にわたります。

エンドレスハウザーのノウハウをご活用ください。

エンドレスハウザーの機器は、工業プロセスエンジニアリングの各プロセスから得られるあらゆる情報を高い信頼性のもとで収集することにより、お客様のプラントの経済的かつ安全な操業や最高の製品品質の実現、作業員や周囲環境の保護などを行うためにご活用いただけます。

レベル計



■ マイクロ
ウェーブ式

■ マイクロ
インパルス式

■ 超音波式

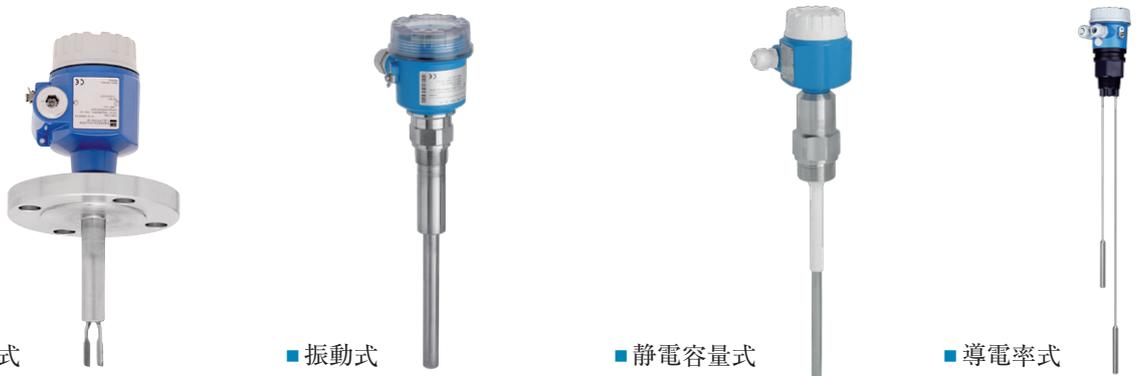
■ 静電容量式

■ 放射線式

■ 静圧式

■ サウンディング式

レベルスイッチ



■ 音叉式

■ 振動式

■ 静電容量式

■ 導電率式

タンクゲージ



■ レーダー式液面計

■ サーボ式液面計

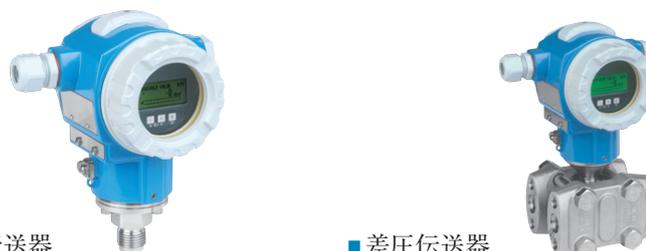
■ フロート式液面計

■ 平均温度計

■ 漏油感知器

■ 各種タンクゲージシステム

圧力計



■ 圧力伝送器

■ 差圧伝送器

開発および製造ノウハウへの注力

ドイツとスイスに本部を置く弊社の5箇所のプロダクトセンターでは、研究開発、製品管理に加え、流通に関するノウハウにも注力しています。またこれらのプロダクトセンターでは、世界中に提供するコアコンポーネントの製造も行っています。ブラジル、中国、フランス、インド、イタリア、日本、南アフリカ、イギリス、アメリカにあるプロダクトセンターでは、主に各地域別マーケットに向けた機器の組立て、テスト、校正を行っています。これにより、世界中のあらゆる地域のお客様へ、迅速で柔軟な、個々に応じたサービスを提供することができます。

エンドレスハウザーは60年以上に亘り、プロセス産業の計測とオートメーションに欠かせない高品質な機器と革新的なシステムをご提供してまいりました。これまでの経験をもとに、単にお客様のニーズを満たすだけでなく、お客様の期待を超える豊かな製品・サービスの開発に努めています。単体の機器から、包括的なオートメーションシステムまで私たちはお客様のシングルソースサプライヤーとしてお役に立ちたいと考えています。

流量計



■ コリオリ質量流量計

■ 電磁流量計

■ 渦流量計

■ 超音波流量計

■ 熱式質量流量計

水質分析計



■ 導電率計／pH/ORP計／溶存酸素(DO)計／濁度計／汚泥界面計／汚泥濃度計／アナライザ／塩素計 各種センサおよび変換器

温度計



■ 測温抵抗体式温度計

■ 温度伝送器

コンポーネント



■ 記録計

■ サージアRESTA

■ 表示器

■ ワイヤレスアダプタ

ほか

エンドレスハウザージャパン川崎オフィス ショールームのご案内

エンドレスハウザージャパンでは、JR川崎駅に隣接する絶好のロケーションにある川崎オフィスに最新の機器やテーマ展示をご覧いただける、ショールームを設置しています。担当者がご案内いたしますのでぜひご来場ください。



展示の一例

流 量 計： コリオリ質量流量計、電磁流量計、渦流量計、超音波流量計、熱式質量流量計

レ ベ ル 計： マイクロウェーブ式レベル計、ガイドレーダー式レベル計、超音波式レベル計、電気式差圧レベル計
放射線式レベル計、音叉式レベルスイッチ

タンクゲージ： サーボ式液面計、レーダー式液面計、フロート式液面計、平均温度計、指示計、発信器、タンクビジョン

圧 力 計： 圧力伝送器、差圧伝送器、電気式差圧計

分 析 計： マルチ入力変換器、pH計、導電率計、DO計、汚泥濃度計、濁度計、塩素計、アンモニア計、UV計

温 度 計： 測温抵抗体、熱電対、温度伝送器

周 辺 機 器： ワイヤレス通信機器、記録計、表示器、バリア、フィールドケアソフトウェア



その他、新製品や各種計測機器が豊富にご覧いただけます。

テーマ展示の一例

小規模計装システムのご提案

最新のフィールド機器技術に対応したDCSシステムで、ユーザーが容易にローコスト計装システムを構築できます。

エンドレスハウザーでは、イーサネットIP、HART、WirelessHART各通信対応のデバイスを数多く用意しています。

ショールームでは、各展示コーナーに展示しているデバイスと実際に通信でつなげ、デバイスの状態監視を画面でご覧いただけます。



ワイヤレス計装

ワイヤレス計装は、移動体、回転体など配線できない場所や飛地に設置された機器との通信など、配線コストを削減します。また、遠隔操作で高所作業等の作業リスクを削減します。

既存の4-20mA信号はそのままだけに、HART信号で機器の多変数の伝送や自己判断ステータスを収集してプラントアセットマネジメントを容易にします。



プラントアセットマネジメント

エンドレスハウザーのフィールドケアはFDT/DTM技術をベースに開発され、フィールド機器管理業務の統合/省力化を可能にし、保守管理コストの低減、危険予知、プラント稼働率の向上を実現します。ショールームでは、実器を使用した高度な自己診断機能のデモンストレーションをご覧いただけます。



交通・アクセス

JR川崎駅 下車徒歩3分

京急川崎駅下車徒歩8分。

地下駐車場あります。



会社概要

名 称 エンドレスハウザー ジャパン株式会社
本 社 住 所 〒183-0036
東京都府中市日新町5-70-3
TEL：042-314-1911
FAX：042-314-1951
主 要 株 主 Endress+Hauser (Netherlands) Holding B.V
役 員 名 代表取締役社長 齋藤 雄二郎
取締役 M.アルテンドルフ
取締役 N.クルーガー
設 立 1955年6月13日
資 本 金 9億9,000万円
従 業 員 数 184名 (2017年9月現在)
取引先銀行 UBS銀行
三菱東京UFJ銀行
みずほ銀行
事 業 内 容 工業用計測機器及びシステムの製造販売

Contact

エンドレスハウザージャパン株式会社
東京都府中市日新町5-70-3

Tel 042 (314) 1911
Fax 042 (314) 1951
info@jp.endress.com
www.jp.endress.com